

製品名: カドヘリン 5 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02755**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	ねずみ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 88 kDa; Observed MW: 90-140 kDa

抗原情報

遺伝子名	Cdh5
別名	7B4; Vec; VECD; Cd144; VEcad; VE-Cad; AA408225
遺伝子 ID	12562.0
SwissProt ID	P55284
免疫原	マウス VE カドヘリンの組み換えタンパク質

背景

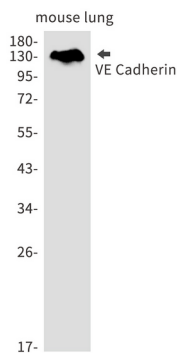
カドヘリンはカルシウム依存性細胞接着タンパク質です。細胞同士を接着する際に、カドヘリンは互いに同種親和的に相互作用する

ため、異種細胞の選別に貢献する可能性があります。このカドヘリンは、細胞間接合部の接着と組織化を制御することで、内皮細胞生物学において重要な役割を果たす可能性があります。KRIT1 と協調して作用し、正しい内皮細胞極性と血管内腔を確立・維持します。これらの効果は、Par 極性複合体と RAP1B のリクルートメントと活性化によって媒介されます。PRKCZ の活性化、およびリン酸化 PRKCZ、PARD3、TIAM1、および RAP1B の細胞接合部への局在に必要です。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



カドヘリン 5 抗体を使用したマウス肺溶解物中の VE カドヘリンのウエスタン ブロット分析。